

令和4年度使用県立千葉中学校
教科用図書選定理由書

令和3年8月
千葉県教育委員会

令和4年度使用県立中学校教科書の採択に関する基本的な考え方

千葉県教育委員会

令和4年度使用県立中学校教科書の採択に関する基本的な考え方については、令和3年度使用県立中学校教科書の採択に関する基本的な考え方に準じることとする。

1 採択する教科書の考え方

- (1) 県の教育施策に最も適合した教科書であること。
- (2) 各学校の学校教育目標を達成するために最もふさわしい教科書であること。

2 選定の基準

- (1) 県の教育施策に基づいて、学校教育目標が具現化できる教科書であること。
- (2) 教育課程の特色や生徒の実態等、学校の実情に適した教科書であること。

3 調査研究の観点

体験的な学習や問題解決的な学習など、生徒が主体的に学習に取り組むことができる内容が充実しているか。

生命尊重の心や自尊感情、規範意識など、各教科における道德教育との関連を考慮した内容が充実しているか。

生徒が健康の保持増進や安全などについて自ら考え、主体的に判断し、健康で安全な生活を実践する能力と態度を育成する内容が充実しているか。

生徒が郷土や国を愛する心や誇りをもち、自信をもって郷土や国の特色・魅力を発信するとともに、グローバル社会に対応した資質・能力を育むための内容が充実しているか。

学校の教育目標に基づき、独自の教育課程の実施に適した内容が充実しているか。

[千葉中学校教育目標]

高い知性：知的欲求に働きかけて不断に学び続ける自主性を伸ばし、揺るぎない学力を基礎とした幅広く深い教養を育成する。

豊かな人間性：多くの人びととふれ合い協働して互いに高め合う中で、他人のいたみのわかる、うるおいに満ちた人間性を育成する。

高い志：わが国の伝統や文化に対する深い理解と実社会への共感をもとに社会貢献の志を育み、自己を確立する基盤を育成する。

令和4年度使用県立千葉中学校教科用図書選定理由書
(種目：社会(歴史的分野))

推薦	
観点	発行者： 225 自由社 ----- (書名：新しい歴史教科書)
	<ul style="list-style-type: none">各章の扉ページでは小学校の復習、見開きで冒頭に学習課題と終末にチャレンジとしての課題、章末では「調べ学習」「復習問題」「時代の特徴を考える」「対話とまとめ図」のページが用意され、主体的に学習に取り組めるよう工夫された構成となっている。「もっと知りたい」等のコラムが随所に設けられ、歴史への関心や学習への意欲を高める工夫がされている。
	<ul style="list-style-type: none">人権・平和の尊重などについて、コラム等で取り上げ、人権を尊重する態度や平和を希求する姿勢を養うとともに、自尊感情を高めることにも配慮されている。
	<ul style="list-style-type: none">環境問題や災害などを取り上げたコラムでは、防災への意識を高めるだけでなく、日本人の国民性や歴史から学ぶことができるよう工夫されている。
	<ul style="list-style-type: none">巻頭では日本の世界文化遺産が地図上で示されたり、それぞれの図版では国宝、重要文化財、世界遺産の印が付されたりするなど、日本の文化を認識できるように工夫されている。学習を深めるページでは、様々な地域の伝統や文化、人物を取り上げ、現在との繋がりを考えられるように構成している。我が国の領土をめぐる問題について、歴史的背景と人々の暮らしを結びつけたり、地図上で位置を示したりするなど理解しやすい工夫がされている。
	<ul style="list-style-type: none">「もっと知りたい」や「歴史の言葉」、「人物にクローズアップ」などのコラムを通して、幅広く深い教養を身に付けられるよう工夫されている。「時代の特徴を考える」や「対話とまとめ図」のページでは、他者との協働など対話的な学習を促すような構成となっている。歴史学習をもとに、自尊感情を高め、社会貢献の志を育めるように考慮されている。本文の内容を補充する資料や説明を配し、学習を深められるようになっている。また、「調べ学習」のページでは、生徒が主体的に学習する内容を選ぶなど、学習意欲や探究心を高められるよう工夫されている。